

第2号様式（第8条関係）

会 議 録

| | |
|------------|---|
| 審議会等の名称 | 令和4年度 第1回 富士市スポーツ推進審議会 |
| 庶務を担当する部課等 | 市民部文化スポーツ課 担当 相磯 内線番号 (2803) |
| 会議の開催の日時 | 令和4年9月26日(月) 午前・ 午後 7時00分～8時30分 |
| 会議の開催の場所 | 教育プラザ 大会議室 |
| 出席者(職・氏名) | <p>会 長：村田 真一 副会長：山野 政宏</p> <p>委 員：杉山 克秀 委 員：諏訪部 幸絵</p> <p>委 員：和田 彩起子 委 員：中丸 和洋</p> <p>委 員：藤井 博章 委 員：石川 裕美</p> <p>委 員：永山 春美 委 員：原田 和久(欠席)</p> <p>事務局：杉山 幸宏、平野 真一、伊藤 裕美子、相磯 維輝</p> <p>石井 俊勝(交流観光課)</p> |
| 議事 | <p>(報告事項)</p> <p>第1号議案 令和3年度スポーツ事業報告について</p> <p>第2号議案 令和4年度スポーツ推進計画施策別予算について</p> <p>(審議事項)</p> <p>第1号議案 令和5年度交付補助金(案)について</p> |
| 配布資料 | <p>資料1：令和3年度スポーツ事業報告</p> <p>資料2：令和4年度スポーツ推進計画施策別予算</p> <p>資料3：令和5年度交付補助金(案)について</p> |
| 審議の状況 | <p>(議事)</p> <p>(報告事項)</p> <p>第1号議案 令和3年度スポーツ事業報告について</p> <p>【資料1】【平野統括説明】</p> <p>《質疑応答》</p> <p>村田：資料6ページの(5)学校体育施設開放実績について、富士市はプールの開放はしていないのか。</p> <p>統括：はい。</p> |

第2号議案 令和4年度スポーツ推進計画施策別予算について

【資料2】【平野統括説明】

《質疑応答》

杉山：F-SPOでは社会教育課のまちセン講座を引き受けていてダンスやストレッチをやっているが、そういうのはカウントされていないのではないか。また、アンケートを取ると、女性の方も日中は仕事をしているので、夜間や休日の教室を増やしていただけると、参加できるという声がある。他にも障害者スポーツをやっているが、車いすの方が自分の車で来ても雨天時に屋根のない駐車場であると車から降りられない。富士体育館では屋根のついている駐車場があるが、階段を上がらないと中へ入れない。簡単なスロープを設置してもらうなど、細かいところの整備をしていただきたい。

課長：社会教育課でのスポーツがカウントされていないのはおっしゃる通り。社会教育課と連携しながらカウントしていきたい。障害者のバリアフリーに対応していないところが多いということは私も承知しており、少しずつ対応していかなければと考えている。総合体育館は屋根付きの駐車場を作るなど、バリアフリーに対応したものを作る予定である。他の体育館についてもハンディキャップを持った方が使いやすいようなものにしていきたい。

(審議事項)

第1号議案 令和5年度交付補助金(案)について

【資料3】【平野統括説明】

《質疑応答》

村田：当初予算通りということですか。

統括：その通り。令和3年度はコロナもあり、様々な事業が中止となったため、予算額はこの額であったが実績額が少なる団体が多く、先に交付してしまった団体については補助金を返還してもらい、決算額は予算額より少なくなっている。

杉山：アルティメットの補助金について、コロナによって富士での参加者

や日数が減ってきている。もう少し誘致に力を入れるようお願いしたい。それと同時にエスプラットの利用も必要になると思うので、そのあたりもうまく調整していただきたい。

課長：アルティメット補助金の50万円という金額は芝の整備や、選手のおもてなしなどで使われている。令和7年度にかけて富士川緑地公園の改修を計画している。補助金については、お互いに話をしながら検討していきたい。

(意見交換)

杉山：スポーツを指導するうえで資格が必要になるが、更新するたびにそれに係る費用が大きい。資格を取得するのにかかる費用を補助してほしい。コロナの関係で運動不足の子が多いため、対策が必要。また、部活動の担い手として、総合型地域スポーツクラブとあるが、指導者の育成というところも考えてもらいたい。

諏訪部：観光ビューローに自転車を借りに来る人が多いが、新幹線できた人が、サイクルステーションまで行く手段がないので、案内所に台数を増やすことはできないかという声が多い。

石井：現状、サイクルステーションの自転車を駅に置くことは難しい。お客様の要望であるので、今後連携の方法も考えていきたい。

杉山：路線バスで回るということはできないか。

石井：スケールの大きい話になるのですぐには難しいと思うが、進めていければと思う。

和田：「だれもが・いつでも・どこでも・いつまでも」とあるが、スポーツで障害者が置いて行かれがち。スポーツ施設のバリアフリーが進んでいないところが多く、参加できないことがある。障害者だからと言って障害者スポーツだけやりたいわけではない。一般のスポーツの受け入れ態勢を整えてもらいたい。

中丸：私たちは支える側なので、指導の資質をあげていきたい。

藤井：コロナのために運動会等中止になり、ケガをする子が少ない。元気に活動をしてほしい。

| | |
|-------|--|
| | <p>石川：富士市がこんなにもスポーツのことを考えているというのを知らなかった。コロナで中止になってしまっている行事が多いが、もう少しコロナが治まれば、周りの人にもスポーツを進めていき盛り上げていきたい。</p> <p>永山：コロナで運動不足になっていて、子供たちが危険を察知できなくなっていると思う。また一万歩コースなど、知らないことが多くあったので、もっと使っていければと思った。</p> <p>課長：発信力がないというのが課題であるので、市民の皆さんにもわかってもらえるよう、今後力を入れていきたい。</p> <p>村田：これだけの多くのことをやっているのに、富士市内の人にやることをうまく伝えられるようになるといいのではないかと。また、職場・事業所のスポーツ活動に注目することも大事ではないかと思う。</p> <p>山野：スポーツは人づくり。スポーツをより多くの人に関わってもらい、スポーツの推進に力を入れていく必要が、新たな課題としてあると感じている。スポーツ協会としても障害者のスポーツについて取り組みが弱いと感じている。</p> <p>課長：「トイレは文化だ」という人もいる。少しずつ使いやすいスポーツ施設にしていきたい。</p> |
| 審議の結果 | <p>(報告事項)</p> <p>第1号議案 令和3年度スポーツ事業報告について</p> <p>第2号議案 令和4年度スポーツ推進計画施策別予算について</p> <p>(審議事項)</p> <p>第1号議案 令和5年度交付補助金(案)について</p> <p>了承</p> |
| 備考 | 今回の審議会にて会長・副会長が決定 |